

## 目次

### 【総合研究報告書】

#### I. 総合研究報告書

新しいチーム医療における医療・介護従事者の適切な役割分担についての研究

今村知明

研究要旨	1
A. 研究目的	2
B. 研究方法	3
C. 研究結果	5
D. 考 察	9
E. 結 論	13
F. 健康危険情報	14
G. 研究発表	14
1. 論文発表	
2. 学会発表	14
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	15
> 《参考資料》	
●別掲：調査票記入要項	16
●別掲：調査結果	25
●別掲：意見調査報告書 好事例収集結果	95
II. 研究成果の観光に関する一覧表	
著 書	107
論文発表	107
学会発表	108

● [令和元年度 報告書] p109～

I. 総括研究報告

1. 新しいチーム医療における医療・介護従事者の適切な役割分担についての研究

今村 知明

研究要旨	110
A. 研究目的	111
B. 研究方法	111
C. 研究結果	112
D. 考察	113
E. 結論	114
F. 健康危険情報	115
G. 研究発表	
1. 論文発表	
2. 学会発表	115
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	115

II. 分担研究報告

2. 医師の時短に関する調査について

今村 知明

研究要旨	116
A. 研究目的	117
B. 研究方法	117
C. 研究結果	118
D. 考察	118
E. 結論	119
F. 健康危険情報	119
G. 研究発表	
1. 論文発表	
2. 学会発表	119
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	

2. 実用新案登録	
3. その他	119
I. 謝辞	119
➤ 《参考資料》	
●別掲：調査票記入要項	120
●別掲：調査結果	129
➤ 《参考資料 班会議資料》	
●医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト／シェアの推進のに関する検討会	
1. 現行制度上実施できない業務のうち、実施可能とする場合は法令改正が必要な業務について（第2回 資料2-2）	参考資料 班会議資料-1
2. 現行制度上実施可能かどうか明確に示されていない業務について 第3回 資料4)	参考資料 班会議資料-2
3. 安全性等に関するその他の意見（第4回 参考資料2）	参考資料 班会議資料-3
4. 現行制度上実施できない業務のうち、実施可能とする場合は法令改正が必要な業務について（第4回 資料2-1）	参考資料 班会議資料-4
5. 現行制度上実施できないと整理したタスク・シフト／シェア業務の安全性等についての関係団体の意見（第4回 資料2-2）	参考資料 班会議資料-5
6. タスク・シフト／シェアを推進するためには法令改正が必要な業務について（第5回 資料3-1）	参考資料 班会議資料-6
7. 救急外来における検査等について（第5回 資料4）	参考資料 班会議資料-7
8. タスク・シフト／シェアを推進するためには法令改正が必要な業務について（具体的なイメージつき）（第6回 資料2）	参考資料 班会議資料-8
9. 現行制度上実施可能な業務の推進について（第6回 資料3）	参考資料 班会議資料-9
3. 臨床工学技士麻酔アシスタントによるタスク・シフト／シェア効果	内藤 祐介
研究要旨	308
A. 研究目的	308
B. 研究方法	309
C. 研究結果	310
D. 考察	311

E.	結論	312
F.	健康危険情報	313
G.	研究発表	
	1. 論文発表	
	2. 学会発表	313
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
	1. 特許取得	
	2. 実用新案登録	
	3. その他	313
I.	Reference	313

➤ 《参考資料 班会議資料》

●医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会

10. 臨床工学技士によるタスク・シフト/タスク・シェア調査

（第3回 参考資料 1-3） . . . . . 参考資料 班会議資料-10

4. 日本国内でのタスク・シフト/シェアの先進的取り組み

① 済生会熊本病院の視察報告

小野 孝二

	研究要旨	316
A.	研究目的	317
B.	研究方法	317
C.	研究結果	317
D.	考察	319
E.	結論	319
F.	健康危険情報	319
G.	研究発表	320
H.	知的財産権の出願・登録状況	320

➤ 《参考資料》

●「新しいチーム医療等における医療・介護従事者の適切な役割分担についての研究」

済生会熊本病院 視察報告書

参考資料 . . . . . 321

② 公立大学法人奈良県立医科大学附属病院での視察報告

小野 孝二

	研究要旨	328
A.	研究目的	329
B.	研究方法	329

C . 研究結果	329
D . 考察	331
E . 結論	331
F . 健康危険情報	331
G . 研究発表	
1 . 論文発表	
2 . 学会発表	332
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1 . 特許取得	
2 . 実用新案登録	332
5 . 医師からのタスク・シフト/シェアに関する欧米の取り組み	小野 孝二
研究要旨	333
A . 研究目的	333
1) 米国カリフォルニア州視察	
B . 研究方法	333
C . 研究結果	333
2) 米国メリーランド州視察	
B . 研究方法	336
C . 研究結果	336
(全体)	
D . 考察	339
E . 結論	339
F . 健康危険情報	339
G . 研究発表	
1 . 論文発表	
2 . 学会発表	339
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1 . 特許取得	
2 . 実用新案登録	
3 . その他	339
➤ 《添付資料》	
① RRA の所見レポート作成の実際	341

②ドイツにおける主な医療関連職への、医師の権限委譲もしくは代行事務

吉田 恵子

..... 348

6. 日本におけるナース・プラクティショナー（日本版NP）と日米のナース・プラクティショナー（NP）の比較

岡本 左和子

研究目的	.....	357
方 法	.....	357
結 論	.....	357

① 日本版ナース・プラクティショナーについて

長野 典子

研究要旨	.....	358
A. 研究目的	.....	358
B. 研究方法	.....	358
C. 研究結果	.....	359
D. 考察	.....	362
E. 結論・今後の期待課題	.....	363
F. 健康危険情報	.....	363
G. 研究発表	.....	363
H. 知的財産権の出願・登録状況	.....	363

② 米国の現行のNP制度と、日本看護協会等の目指すNP制度の比較

志満 直実

..... 364

7. 医師事務作業補助者の業務拡大と医療安全推進を両立する

院内体制構築の支援に関する検討

瀬戸 僚馬

研究要旨	.....	367
A. 研究目的	.....	367
B. 研究方法	.....	368
C. 研究結果	.....	368

D. 考察	370
E. 結論	372
F. 健康危険情報	372
G. 研究発表	
1. 論文発表	
2. 学会発表	373
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	373

8. 医師のタスク・シフト/シェアに関わる介護従事者の役割	岡本 左和子
研究要旨	374
A. 研究目的	374
B. 研究方法	374
C. 研究結果	374
D. 考察	377
E. 結論	377
F. 健康危険情報	378
G. 研究発表	
1. 論文発表	
2. 学会発表	378
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	378

IV. 研究成果の刊行に関する一覧表	
著書	379
論文発表	379
学会発表	380

● [令和2年度 報告書] p381～

I. 総括研究報告

1. 新しいチーム医療における医療・介護従事者の適切な役割分担についての研究

今村 知明

研究要旨	382
A. 研究目的	383
B. 研究方法	383
C. 研究結果	384
D. 考 察	385
E. 結 論	386
F. 健康危険情報	386
G. 研究発表	386
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	387

II. 分担研究報告書

2. 職能団体好事例調査および病院団体による意見調査

今村 知明

研究要旨	388
A. 研究目的	389
B. 研究方法	389
C. 研究結果	390
D. 考 察	393
E. 結 論	393
F. 健康危険情報	393
G. 研究発表	393
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	393
I. 謝 辞	393



➤ 《参考資料》	
別紙資料-1 意見調査報告書 好事例収集結果	．．．．．394
別紙資料-2 タスク・シフト／シェア の事例収集調査表（例：放射線技師）	． 406

### 3. 看護師・助産師好事例調査(現場看護師・助産師アンケート調査)

今村 知明

研究要旨	．．．．．411
A. 研究目的	．．．．．412
B. 研究方法	．．．．．413
C. 研究結果	．．．．．413
D. 考 察	．．．．．413
E. 結 論	．．．．．414
F. 健康危険情報	．．．．．414
G. 研究発表	．．．．．414
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	．．．．．414

#### ➤ 《参考資料》

別紙資料-1 看護師・助産師意見調査報告書 好事例収集結果	．．．．．415
別紙資料-2 タスク・シフト／シェア の事例収集調査表（看護師）	． ． ．429

### 4. 重症 COVID-19 病床における特定行為研修修了者（看護師）の有用性に関する検討

内藤 祐介

研究要旨	．．．．．458
A. 研究背景	．．．．．459
B. 研究方法	．．．．．459
C. 研究結果	．．．．．460
D. 考 察	．．．．．460
E. 結 語	．．．．．462
F. 健康危険情報	．．．．．463
G. 研究発表	．．．．．463
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	．．．．．463
I. Reference	．．．．．464

5. 職能団体の先進的かつ横展開推奨に値する取り組み（視察）

小野 孝二 岡本 左和子

研究要旨	465
A. 研究目的	465
B. 研究方法	465
C. 研究結果	467
D. 考 察	467
E. 結 論	467
F. 健康危険情報	467
G. 研究発表	467
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	467
参考資料 1. 関東地方 中病院 A	468
参考資料 2. (1) 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	470
参考資料 2. (2) 社団医療法人養生会 かしま病院	471
参考資料 2. (3) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院	482
参考資料 3. 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院	484
参考資料 4. 医純会 すぎうら医院	488
参考資料 5. (1) 九州地方 民間病院	490
参考資料 5. (2) 九州地方 連合会の病院	492
参考資料 5. (3) 富山大学附属病院 医療情報部	494
参考資料 5. (4) 沖縄県立中部病院	496
参考資料 5. (5) 鹿児島大学病院 医療情報部	497

6. 医師の労働時間の短縮に寄与する新職種として日本版 NP の可能性の検討（視察）

小野 孝二 岡本 左和子

研究要旨	499
A. 研究目的	499
B. 研究方法	499
C. 研究結果	499
D. 考 察	500
E. 結 論	500
F. 健康危険情報	500



## II. 分担研究報告書

### 2. 臨床工学技士麻酔アシスタントの医療安全に関する有効性

内藤 祐介

研究要旨	514
A. 研究目的	514
B. 研究方法	515
C. 研究結果	515
D. 考 察	516
E. 結 論	517
F. 健康危険情報	517
G. 研究発表	517
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	517

### 3. 特別養護老人ホームにおける看護師と介護士の適切な役割についての実態調査（視察）

小野 孝二 岡本左和子

研究要旨	518
A. 研究目的	518
B. 研究方法	518
C. 研究結果	519
D. 考 察	519
E. 結 論	519
F. 健康危険情報	519
G. 研究発表	521
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	521

### 4. タスク・シフト／シェアの好事例に関する調査

今村 知明

研究要旨	522
A. 研究目的	522
B. 研究方法	522
C. 研究結果	524
D. 考 察	526
E. 結 論	526

F. 健康危険情報	527
G. 研究発表	527
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	527

参考資料 1. 大阪大学医学部附属病院	528
参考資料 2. 昭和大学藤が丘病院	530
参考資料 3. 熊本赤十字病院	531
参考資料 4. 桐生地域医療総合 桐生厚生総合病院	535
参考資料 5. 医療法人景雲会 春日居サイバーナイフ・リハビリ病院	537
参考資料 6. 医療法人 八香会 湯村温泉病院	540
参考資料 7. AA 病院	542
参考資料 8. 社会医療法人若弘会 若草第一病院	544
参考資料 9. 医療法人社団済安堂井上眼科病院	546
参考資料 10. タスクシフティングに関するシンポジウムへの参加	547

5. タスク・シフト／シェアにおける線分業から面分業への展開方策の検討～医師事務作業補助者の現場から～

瀬戸 僚馬

研究要旨	549
A. 研究目的	549
B. 研究方法	550
C. 研究結果	550
D. 考 察	552
E. 結 論	553
F. 健康危険情報	554
G. 研究発表	554
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	554

別添 1 医師事務作業補助者とリハビリテーション専門職（潤和会記念病院） 555

別添 2 医師事務作業補助者と救急救命士（札幌医科大学附属病院）

救急救命センター)	・・・	556
別添 3 医師事務作業補助者と特定行為研修修了看護師（長崎県対馬病院）	・・・	560
別添 4 代行入力及び説明文書の作成に際して不安を感じる場面	・・・	561

6. 看護師の専門性のさらなる発揮に向けた救急外来における包括的指示を活用した医師と看護師の間でのタスク・シフト／シェアの取り組み

秋山 智弥

研究要旨	・・・	562
A. 研究目的	・・・	562
B. 研究方法	・・・	563
C. 研究結果	・・・	563
D. 考 察	・・・	569
E. 結 論	・・・	571
F. 健康危険情報	・・・	571
G. 研究発表	・・・	571
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）		
1. 特許取得		
2. 実用新案登録		
3. その他	・・・	571
別紙 1. 整形外科領域に関するプロトコール	・・・	572
別紙 2. 胸痛のある患者の対応フロー	・・・	574
別紙 3. 胸痛・動悸 脳卒中（脳梗塞・脳出血）		
タスク・シェア／シフトプロとコール	・・・	575

7. 米国の介護施設や在宅での高齢者医療における医師と看護師・介護士との連携について

志満 直実

研究要旨	・・・	577
A. 研究目的	・・・	578
B. 研究方法	・・・	578
C. 研究結果	・・・	578
D. 考 察	・・・	579
E. 結 論	・・・	579
参考文献	・・・	582

#### IV. 研究成果の刊行に関する一覧表

著 書	584
論文発表	584
学会発表	584